



かいほうじあと

開法寺跡発掘調査 現地説明会

- 1 趣 旨 開法寺跡は讃岐国の国司として赴任した菅原道真の漢詩集『菅家文草』に名前が記される、讃岐国府跡と関係の深い寺院と考えられています。2つの遺跡は香川県における重要な遺跡として評価されており、今後の保存・活用のため、県と市で協力して国の史跡指定の意見具申を目指した調査を進めています。讃岐国府跡は香川県埋蔵文化財センターにより平成21年度から調査がはじまり、坂出市教育委員会も平成28年度より開法寺跡の調査を開始しました。今回の現地説明会では開法寺跡の発掘調査成果をわかりやすく解説します。
- 2 日 時 平成29年2月11日（土）午後1時～午後3時30分
※警報発令時は中止。
- 3 場 所 開法寺跡発掘調査現場（坂出市府中町本村）
- 4 主 催 坂出市教育委員会 文化振興課（電話：44-5036）
- 5 主な遺構 大型礎石建物（開法寺跡 北方建物）
- 6 成 果 ○大型礎石建物の存在は過年度調査（平成11・12年度）によって、すでに確認されていましたが、国土座標上における詳細な位置は不明でした。今回の調査により、過年度調査区および礎石を再検出し、詳細な測量を行なうことで建物の位置が特定することができました。
○調査では、建物の規模や上部構造の把握も主な目的のひとつであり、特に建物構造は礎石の数や配置関係から、南北二面廂であり、屋根は切り妻構造となる可能性が高いものと考えられます。
- 7 その他 駐車場は、香川県埋蔵文化財センター又は近隣の坂出市立府中小学校校庭をご利用下さい。（センターから現地までの距離は約400mです。）
当日は香川県埋蔵文化財センター主催で開法寺跡東に隣接する讃岐国府跡の発掘調査現地説明も行われる予定です。

【担当課】

坂出市教育委員会文化振興課

担当者 宮畑

TEL 0877-44-5036 （内線 562）

FAX 0877-46-7140

